

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 19-207

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： JALSG CS-17研究付随研究 急性骨髄性白血病を対象としたクリニカルシーケンスの実行可能性に関する研究（JALSG CS-17-Molecular）
- ・ 目的： 急性骨髄性白血病初発例を対象として、低頻度（10%未満）の遺伝子変異の同定とその患者背景、予後の特徴抽出を行う。また標的遺伝子シーケンスを行い、臨床的意義づけの結果を担当医に報告するというクリニカルシーケンスにおいてその有用性の評価を行う。また将来的なゲノム研究を目的とした試料の保管を行う。
- ・ 氏名、生年月日、病歴番号など個人を特定する情報を保管情報から消去し、新規で遺伝子検査番号を個人識別符号とする。送付される患者検体は遺伝子検査番号の付与での対応表を用いた匿名化を行い、個人情報保護と当院個人情報管理者により一定のセキュリティの下で管理する。
- ・ 研究期間： 2018年 12月 1日～ 2026年 8月 31日
- ・ 研究対象： 年 月 日～ 年 月 日（後ろ向き研究の場合のみ記載）

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 初診時骨髄液3 mLまたは末梢血19～38mL、および再発時骨髄液2mLまたは末梢血14～28 mL、口腔粘膜スワブ（頬粘膜細胞、診断時）、寛解時末梢血14mL

③ 利用する者の範囲

： JAPAN ADULT LEUKEMIA STUDY GROUP（JALSG）特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構

（ホームページ：<https://www.jalsg.jp/>）

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 研究代表者： 東北大学病院 横山 寿行